

事業所名

ここ・みる ステップキッズ

支援プログラム（児童発達支援）

作成日

R7

年

1月

27日

法人（事業所）理念		子どもたちの「今」と「これから」のために 専門性の高い支援(言語訓練・療育)で子ども達の力と自信を育てます。						
支援方針		言葉を始めとしたコミュニケーションの力が伸び、子ども達の世界が豊かに広がっていくように支援します。						
営業時間		9 時	30 分から	18 時	0 分まで	送迎実施の有無	あり	なし
		支 援 内 容						
本人支援	健康・生活	・ 来所時に保護者から体調や様子を聞き取り、検温・消毒を実施し感染防止に努めています。 ・ 基本的生活習慣の1つである排泄状況を聞き取り、排せつなどが身につくよう環境を整え、自信をつけながら出来るように支援します。 ・ 必要に応じて視覚支援・環境調整等を行い、活動や課題に楽しく安心して過ごせるようにしています。						
	運動・感覚	・ 一人ひとりの感覚や認知の特性を踏まえ、個々の感覚に合せた環境調整をしています。対応が適切かを見極めて無理のないように対応します。 ・ 必要に応じて運筆等、就学に向けた課題を行います。 ・ 季節の製作を通じて手指の巧緻性の向上を図っています。個別訓練の中で必要に応じて手指の巧緻性の向上のプログラムを入れています。						
	認知・行動	・ 視覚支援カードを用い活動や課題の内容や順番が分かりやすいようにしています。 ・ 個別訓練の中で、模倣する力、空間把握や仮説思考力を育てる課題を取り入れています。						
	言語 コミュニケーション	・ 言語聴覚士による個別言語訓練を行い、コミュニケーションを大切にしながら言葉の基礎となる概念形成から語彙の向上をはかり、自分の要求の伝え方、お友達とのやりとりができるように支援していきます。 ・ 少人数の集団訓練で就学に向けての学習の基礎となる課題やソーシャルスキルトレーニングを行っています。						
	人間関係 社会性	・ 個別言語訓練のやりとりの中で、先生と信頼関係を築き、基本的な社会生活のルールを身につけられるよう支援しています。また保育士と連携をとり、療育スペースで学んだことを応用しながら友達と楽しく過ごせるよう支援しています。						
家族支援		・ 月1回相談の時間を設け、日常生活での困り事や心配事、言語やコミュニケーションに関する具体的なアドバイスを行います。 ・ 園や家庭での様子を共有し、子どもの生活背景を理解しながら支援につなげます。 ・ 言語発達の評価や訓練の様子・内容を伝えています。			移行支援		・ 家族の希望や必要に応じて学校へ提出する文書の作成をします。 ・ 必要に応じ、相談支援事業所や園・学校と連携を取り、関わり方を統一することで本人の成長がより促されるよう支援しています。	
地域支援・地域連携		・ 名東区が開催しているそだつ部会に参加し、他事業所と情報を共有することで、地域に即した支援ができるようにしています。 ・ 長期休みに協力医療機関の臨床心理士が事業所内に来所し、保護者の希望や必要に応じて発達検査を受けることができます。 ・ 地域の空手教室との連携。			職員の質の向上		法人内の他事業所と合同で月に1回程度研修を行っています。また週に一回の事業所内会議では、多職種で活発な意見を出し合い、より良い支援ができるよう努めています。	
主な行事等		・ 季節の製作や行事 ・ 夏休み・冬休みなどの長期休みは、くじ引き、おもちゃすくいなどを実施しています。						